



金城学院大学



セントラル愛知交響楽団

ガラコンサート2025

GALA CONCERT

出演／金城学院大学 文学部 音楽芸術学科生

指揮／高橋直史(金城学院大学教授)
管弦楽／セントラル愛知交響楽団

小柳津 綺彩



田中 柚名



大嶽 玖来々



山村 彩乃



六井 彩華



足立 夕紀



山本 小梅



小川 萌々子



外山 日菜



小川 菜々子

【小柳津 綺彩】モーツァルト：フルート協奏曲第2番 第1楽章

【田中 柚名】ライネッケ：フルート協奏曲 第1楽章

【大嶽 玖来々】ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番 第3楽章

【山村 彩乃】ショパン：ピアノ協奏曲第1番 第2楽章

【六井 彩華】チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番 第3楽章

【足立 夕紀】モーツァルト：歌劇『フィガロの結婚』より伯爵夫人のアリア

「スザンナは来ないわ～あの楽しい思い出はどこに」

【山本 小梅】モーツァルト：歌劇『フィガロの結婚』よりスザンナのアリア

「とうとうその時が来た～恋人よ早くここへ」

【小川 萌々子】シューマン：ピアノ協奏曲 第3楽章

【外山 日菜】プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番 第3楽章

【小川 菜々子】ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 第3楽章

都合により公演内容の一部を変更する場合がございます。



2026年 3月1日(日)

14:30開演
(14:00開場)

東海市芸術劇場大ホール

愛知県東海市大田町下浜田1016番地 名鉄「太田川駅」南改札口すぐ

チケット料金(税込)／全指定席(未就学児のご入場は
ご遠慮ください。) 一般 2,500円 U25 1,250円 発売日 一般 10/1(水) 会員先行9/29.30

※車椅子席は当回事務局のみの取扱い。 ※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格でご購入が可能 [当回事務局・チケットシステムでの購入時、U25は割引対象外]

チケット
取扱いセントラル愛知交響楽団 TEL052-581-3851
愛知芸術文化センタープレイガイド TEL052-972-0430

電子チケット



teket

お申込み
お問合せ

セントラル愛知交響楽団

TEL052-581-3851 (10:00～17:30 土日祝休)

<https://www.caso.jp>

※チケットはホームページからお申込みいただけます。



主催／公益社団法人セントラル愛知交響楽団・金城学院大学

後援／東海市教育委員会 半田市教育委員会

ガラコンサート2025

GALA CONCERT

指揮／高橋直史

東京藝術大学指揮科卒業、同大学大学院修了。国際ロータリー財団奨学生として渡独し、ミュンヘン音楽・演劇大学大学院指揮科修了。その後文化庁派遣芸術家在外研修員としてバイエルン州立歌劇場で研鑽を積む。在独中にブランデンブルク歌劇場客演指揮者、オズナブリュック歌劇場専属指揮者兼コレパティール、エルツゲビルゲ歌劇場第一指揮者、その後音楽総監督及び同交響楽団首席指揮者を歴任。2021年に15年間続けた音楽総監督を退任し、日本に音楽活動の場を移す。2022年4月より大阪交響楽団首席客演指揮者に就任。また、金城学院大学文学部音楽芸術学科教授として後進の育成に力を入れている。

ドイツ・エルツゲビルゲ響に於いては、毎年日本人作曲家による作品を取り上げるなど、そのオーケストラのレパートリーを

大幅に拡充し、ドイツの現代作曲家シュミット・コヴァルスキーによる作品の初演・CD録音を始め、メンデルスゾーン、シューマン、日本人作曲家によるギター協奏曲集(ソリスト:谷辺昌央)等の録音によりその充実した演奏が記録されている。また、同地ではペーター・レーゼ、ヨッヘン・コヴァルスキー、ペーター・ダム等、往年のマエストロとの共演も特筆される。

新日本フィル、読響、名フィル、セントラル愛知響、大阪響、東響、日フィル、ドイツ・エルブランド響、ブランデンブルク市立歌劇場、オズナブリュック歌劇場、アウグスブルク歌劇場、エルツゲビルゲ歌劇場、チェコ・プラハ国立歌劇場、ビルゼン放送響等、オペラ、コンサートの双方において国内外のオーケストラと共演すると同時に、NHKカルチャー講師としてオペラ講座を担当するなど、音楽の魅力を広めるべく講演活動も行う。

管弦楽／セントラル愛知交響楽団

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年。2024年4月から音楽監督に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾業子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。

2025年度はアソシエイトコンダクターとして今木智彦、境田栄斗が就任。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、第九公演の他「超!有名曲」「Wコンチェルト」の各シリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演し、

独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。

金城学院大学との包括協定は今年で15年目となる。音楽芸術学科との共催公演である「ガラコンサート」をはじめとする各共演機会を通して、オーケストラ全体で若手演奏家や次世代の音楽教育を担う人材育成に取り組んでいる。

